

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 咲くら

目標達成計画

作成日：令和 5 年 11 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	グレーゾーンの再確認やスピーチロックについて意識を高めてみてはどうでしょうか。	スタッフ間で日々実践している介護について意見を出し合い、グレーゾーンの認識を共有する。	スタッフにグレーゾーンやスピーチロックではないかを感じる具体例ををあげてもらい、虐待防止委員会でまとめて会議や回覧で情報を共有をする	6ヶ月
2	52 (19)	心地よい空間づくりに努めてみてはいかがでしょう。	作品作りが主のレクリエーションを実施し利用者様に達成感を感じて頂き、また自分で作った作品を展示することで生活空間に潤いをもたらす	季節ごとに高齢者向けの工作を調べて、可能な物をピックアップし実際に作って展示する。職員も作品作りに参加することで、ノウハウを蓄積し様々な工作を作れるようにしていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。